

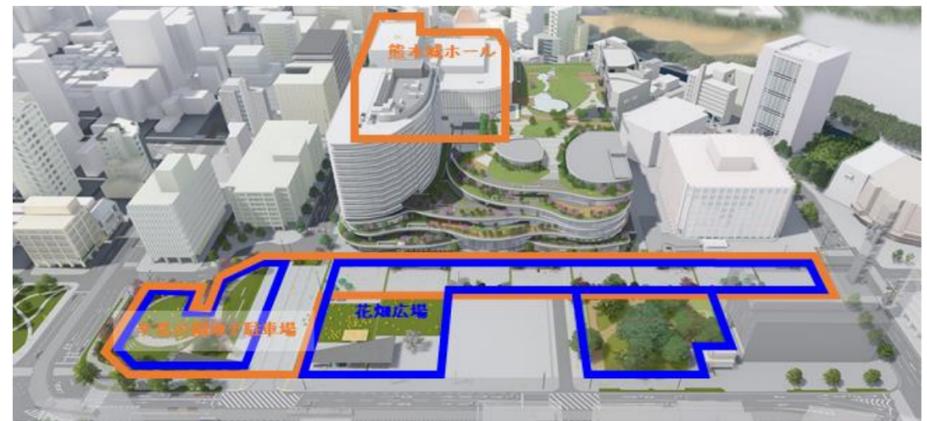
1. 熊本城ホール等の指定管理の状況について

【熊本城ホール・辛島地下駐車場他】

指定管理者：熊本城ホール運営共同事業体
 指定期間：H31.4～R6.3（5年）
 指定管理料：0円（コロナ対応除く）

（参考）【花畑広場（都市建設局所管）】

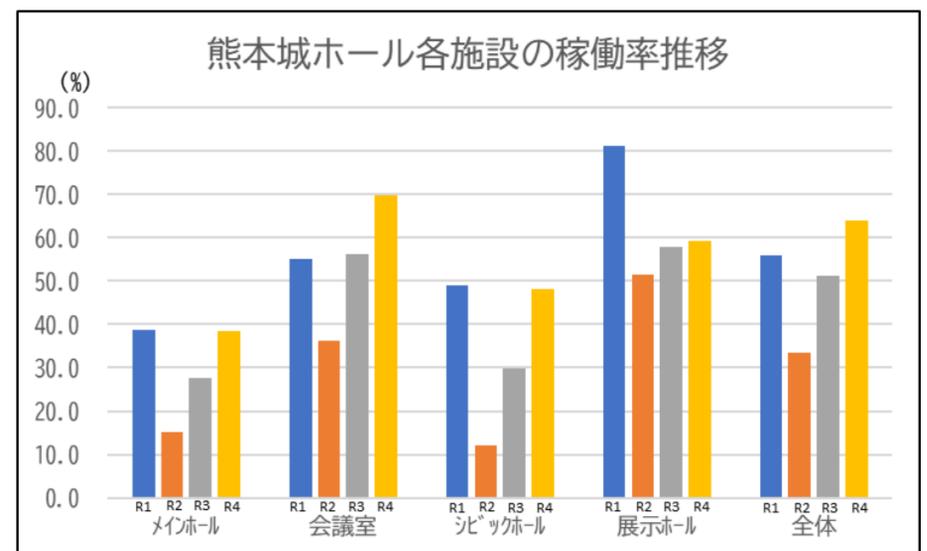
指定管理者：花畑広場みらい創造共同企業体
 指定期間：R4.7～R6.3（1年9ヶ月）
 指定管理料（債務負担行為）：72,000千円／年（合計126,000千円）
 使用料収入（見込含む）：47,000千円／年（市の歳入）



熊本城ホール・辛島公園地下駐車場
 花畑広場

2. 熊本城ホールの稼働状況

- ・開業当初は堅調な運営が行われていたが、令和2年初めから、新型ウィルス感染症の感染拡大の影響により、コンベンションやイベント等の中止・延期等が発生し、稼働へ影響した。
- ・第8波まで感染拡大・収束を繰り返したが、社会活動の活発化やイベント開催基準の緩和に伴い、令和4年度の稼働は、大規模学会やコンサートが開催されるなど回復基調となった。



3. 一体管理について

第2期指定管理（5年間：R6.4～R11.3）において、利用者・市民のメリット、事業者への聞き取り調査の結果等を踏まえ、ホール、駐車場、広場を一体管理することとし、公募を実施する。

利用者・市民メリット

- ・受付窓口の一元化や施設の同時利用等
 ➔ **施設利用時の利便性向上**
- ・ホールや広場の同時利用により、大規模イベント・全天候型イベントの誘致・開催が可能
 ➔ **催事の幅が広がることによる、市民満足度向上や新たな文化・芸術等に触れる機会の創出**
- ・災害時における指揮命令系統の一本化による情報共有・伝達の迅速化や施設間職員の配置、備品・物資等の円滑な移動
 ➔ **災害時対応力の向上に伴う、市民や利用者の安全・安心面の向上**
- ・同時利用による割引制度の導入や一括発注等による経費削減
 ➔ **各種イベントの質の向上や入場料等への還元**

事業者への聞き取り調査 ※ホール、駐車場、広場に関する民間事業者12社へ調査

- 利便性：受付窓口の一元化や一体的な広報展開が可能
- 誘致面：屋内外の一体化により、他にはない大規模で魅力的な催事の誘致が可能
- コスト面：管理運営コストの削減が可能

4. 指定管理料について

【熊本城ホール・辛島地下駐車場他】

指定管理料 第2期（R6.4～R11.3）：0円

（参考）【花畑広場（都市建設局所管）】

指定管理料（債務負担行為）
 第2期（R6.4～R11.3）：24,200千円／年（合計121,000千円）

※利用料金制度を導入し、利用料を指定管理者の収入とする。

5. 今後のスケジュール

時期	内容
R5. 7月	公募開始
R5.10月	指定管理者候補者選定委員会
R5.12月	指定議案提出
R6.1月～	指定管理者との協定締結
R6. 4月	第2期指定管理開始